



7

広報

しんち

1993 No.265

発行と編集/新地町役場・企画振興課 (〒979-27 福島県相馬郡新地町谷地小屋字萩崎40 ☎0244②2111)



ゴール

(トリムマラソン)

応援します

ゆきゆき健康づくり



「いつまでも健康で長生きしたい」と誰しもそう願います。自分も家族も健康で、悔いのない人生を送れたらどんなに幸せでしょう。

人生八十年時代に入り、この長い人生を心豊かに、充実して過ごすためには、私たちのかけがえのないパートナーである「からだ」が常に健康であることが一番です。町では毎年、総合健康診査を実施しています。今回は、平成5年度の結果をお知らせします。

基本検診

「要医療」「要指導」が8割強

平成5年度の総合健康診査は、四月五日から十七日まで延べ十一回にわたり、農村環境改善センターで行われました。

健康診査は、大きく分けて結核検診・基本検診・胃検診

の三種類があります。四十歳以上の方が対象で、職場で受ける方、病院で同様の検査を受けた方は対象外としています。

そのうち、基本検診では身体計測・尿検査・血圧測定・



寺島 幸一さん
(釣師)

検診を受ければ安心

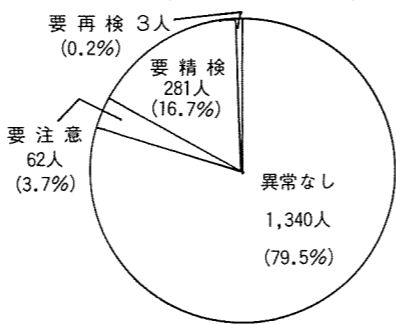
住民検診は毎年必ず受けています。昨年と一昨年の基本検診では、総コレステロールが高く「要医療」だったので食事には注意をしました。今年はどうかなと思いつながら受けたのですが、やはり総コレステロールがまだ若干高く、「要指導」でした。それ以外は、胃がん検診も異常なく、まず一安心です。

酒は、晩酌程度で二日一合、タバコは吸いません。趣味はカラオケと旅行。健康については、検診を毎年受けること、食事に注意し、睡眠をよくすることに心がけています。



血液検査・眼底検査・心電図検査などを行いました。町民二千二百六十五人が受診し、「異常なし」がわずか全体の一七・二％に当たる三百九十九人。「要医療」の人は四二・七％の九六七人、「要指導」は四〇・一％の九百八人と、全体の八二・八％に当たる千八百七十五人が、高血圧や高コレステロール、肥満などで指導を受けたり、医師の治療が必要であるとの診断を受けました。

平成5年胃がん検診結果



要精検、三・七％の六十二人が要注意、〇・二％の三人が要再検となりました。大腸がん検診では千百十一人が受診、九・七％の百八人が要精検。子宮がん検診では五百七十六人が受診、〇・五％の三人が要精検という結果でした。

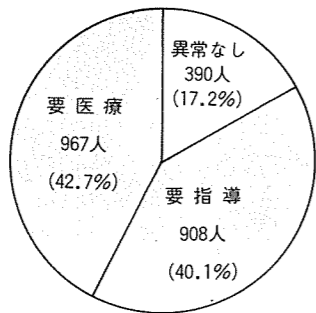
健康づくりの 主役は自分

町では五月二十五日から六月七日までの十二日間にわたり、保健婦を中心に保健所や公立相馬総合病院等の協力を得て、各地区公会堂で検診の事後指導会を実施し、町民延べ千五百八十六人が参加しました。

検診はその結果を生かしてこそ、受けた意義が出てきます。それぞれの結果に応じて適切な対応をとり、自分のために、家族の幸せのために、役立ててください。



平成5年基本検診結果



渡部ヨシエイさん
(新町)

家庭円満が健康のもと

検診は毎年受けていますが、別に異常はありません。ただ、いつもちょっと太り過ぎです、ねと言われます(笑)。60歳越えた今でも献血をしていますし、今回献血30回以上で日赤銀色有功賞を戴きました。ここ何年間には医者にかかった事もなく、風邪で寝たこともありません。健康の秘訣は、規則正しい生活を心がけている事と、孫の子守の合間に野菜や花づくりをして気分転換を図っていることでしょうか。民生委員としての人の話を聞く機会が多いのですが、家庭円満こそが、心身の健康への最高の贈り物だと思います。

7月は「社会を明るくする運動」

あなたの輝く笑顔が見たいから



▶ 家族とのふれあいを大切に

や子供たちが興味のあることを話し合ってみてください。そして、私たち大人が自分の体験談や犯罪の恐ろしさを話してみたり、子供たちの悩みについてアドバイスしたりすること、自然に社会性や自律心を養うことができるのです。

町が一丸となって

新地町の社会を明るくする

毎年7月は「社会を明るくする運動」が展開されています。子供たちが健やかに伸び伸び成長できる明るい社会をつくるために、家庭や学校、職場、地域社会などで、私たち大人が親身になって子供たちとふれあい、対話を心がけたいものです。そして、非行を防ぎ犯罪を起させない環境を、お互いにつくりあげていきましょう。

少年犯罪の7割は好奇心から

近年、成人の犯罪情勢はおおむね平穏に推移していますが、少年非行は、数的にはやや減少傾向にあるものの、依然として十四歳から十六歳までの低年齢の少年や経済的に不自由のないごく普通の家庭の少年による非行の占める割合が高くなっています。内容的にも殺人や強盗といった重大事件の発生、万引き、車乗狙いなどの窃盗事件やシンナー・覚醒剤乱用事件の多発など、その動向は相変わらず心配される状況です。

子供が非行に走ってしまう原因には、家庭環境や交友関係、社会環境など、さまざまなきっかけが挙げられます。また、子供自身の問題としては、

「みんなやっている」というような甘えた気持ちや、「スリルを味わう」といった興味本位の好奇心が少年犯罪の約七〇%を占めています。つまり、罪に対する意識が足りないとはいえます。

甘えた気持ちをもったり大人の世界に興味をもったりすることは、成長する過程にはだれにでもあることです。問題は、この子供たちの心の揺れを私たち大人がいかに受け止め、非行に走らないように導くかです。

子供とふれあいを

大事なものは、大人がふだんの生活の中で、子供たちとふれあう機会を多くもち、繰り返し対話することです。学校のことや友人のこと、あるいは趣味のことなど、身近な話

環境に敏感に影響されるといいます。地域が一丸となって、犯罪のない社会をつくりあげることが大切です。すべての子供たちの未来は、光り輝いているのですから。

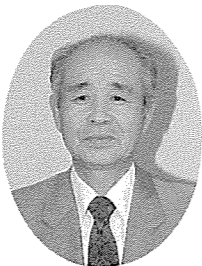


▲ 昨年の広報活動

を推進する事となり大変嬉しく思っています。

町内には私を含めて三人の保護司がいます。交通事故、窃盗や覚醒剤、未成年者による暴走族など、犯罪を犯した人の保護観察をしています。純朴な農村にこんな犯罪があるのだろうか、という事が現に起きています。

青少年が犯罪に走るには、家庭環境や社会環境の問題もあります。更生しようとしていますが、悩み、苦しんでいる子供を、私たちは目の当たりにして、微力であっても「犯罪のない明るい社会を」と、繰り返し、訴えていきたいのです。



横尾 富男 さん
(中島・保護司)

犯罪のない社会を訴えていきたい

社会を明るくする運動は、法務省が提唱し全国的規模で行われており、今年で四十三回になります。私自身は昭和五十九年に保護司を拝命し、翌、昭和六十年に町社会福祉協議会の事務局長に任命された時からこの運動にかかわってきました。今回、役場が窓口となり、本格的にこの運動

こんにちは保健婦です

糖分のとり過ぎにご注意

ご注意

畠山美雪保健婦

甘い物はダメと言うと、すぐむし歯予防のことかと思われるかもしれませんが、確かに砂糖はむし歯の元凶といってもよいでしょう。しかし、砂糖が問題になるのはむし歯だけでは決まっています。砂糖はでん粉に比べると吸収されやすく、体内では容易に脂肪に転換して蓄積されます。つまり肥満になりやすい性質を持っているのです。肥満それ自体は必ずしも病気という訳ではありませんが、肥満の人は糖尿病、高血圧、痛風、心臓病などの成人病を合併しやすくなります。従って砂糖のような糖分のとり過ぎは成人病予防の観点からも好ましいものではありません。

砂糖は菓子類に多く入っているほか、果物にも平均10%の糖分が含まれています。菓子とか果物はとかく、「入るところが違う」といってつい余分に食べ過ぎてしまう傾向があります。

また、これから暑くなってくると、アイスクリームやジュース等の飲み物を摂ることが多くなってきました。例えばアイスクリーム1コだと、種類にもよりますが約7gくらい砂糖が入っていますし、ポカリスエット(250g)や缶コーヒー(190g)には約18g、これはコーヒーなどに入れるスティックタイプの砂糖3本分にあたりまです。おいしいのでつい飲み過ぎてしまいがちですが、気をつけたいですね。

最近、砂糖の代わりになる甘味料が何種類か出てきました。しかし、味の点から言えばやはり砂糖のおいしさにはかないません。むしろこの砂糖のおいしさ自体が問題であるといってもよいでしょう。

従って1日40~50g以内に砂糖の量を抑えるとともに、その範囲内で適当にケーキや果物、ジュース類などを楽しむ食べ方が必要であると言えます。



第2回 トリムマラソン

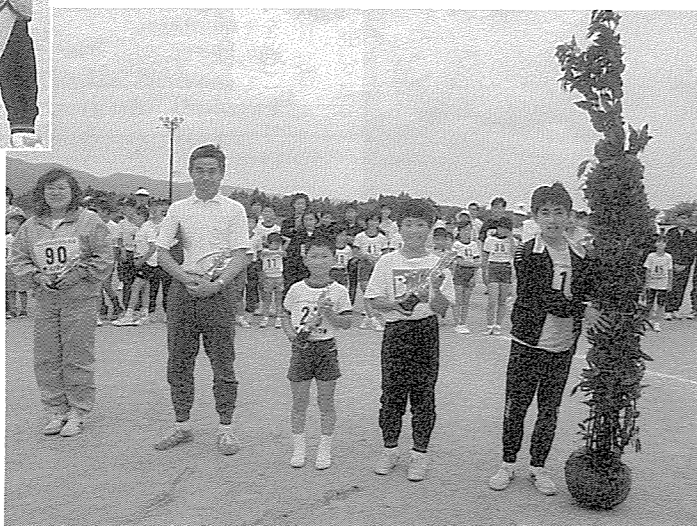
6月13日 町民グラウンド



▲ ゴール後、自己タイムを記入する選手



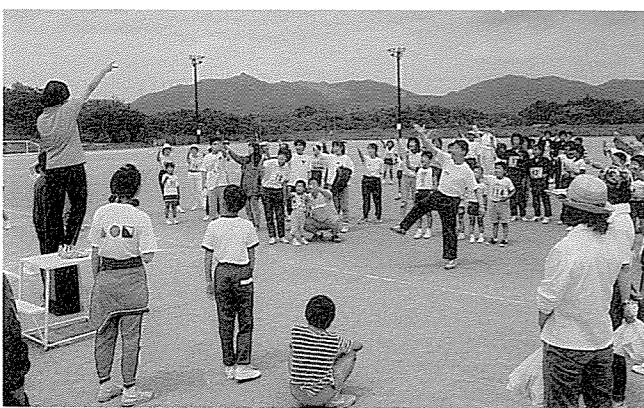
▲ 他市町村からの参加も多かった



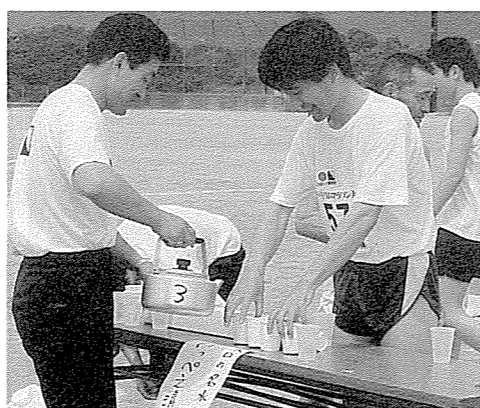
▲ 入賞した皆さん (優勝は目黒清光君・写真右端)



▶ ガンバレノ、もうすぐゴールだ



▲ 楽しいゲームも行われた



▲ いっぱい清水のおもてなし

初夏の休日さマンスペースで楽しむ

町体育協会トリムマラソン実行委員会主催の第二回トリムマラソンが、六月十三日、町民グラウンドで開かれ、三歳の子供から八十歳のお年寄りまで約百二十人が参加し、三キロのコースを走りました。トリムマラソンは、速さを競う競技ではなく、あらかじめ申告したタイムに最も近い時間でゴールした人が優勝というスポーツ。自分のペースで走れるだけに老若男女を問わず、気楽に楽しめるスポーツとして人気を集めています。

午前九時三十分ピストルの合図でスタート。町民グラウンドを一周した後、町道駒ヶ嶺新地線(旧国道)に入り新地高校入口から小野二郎さん宅前の道路を回り、佐々木晴夫さん宅前を抜け町道に出て、町民グラウンドまで戻ると三キロのコースで、四十五分以内に完走するというルール。昨年と比べ、今回は全体的にかなりペースが速く、全員が二十九分以内でゴールをしました。その結果は、自己申告と一秒差の目黒清光君が優勝し、記念品として月桂樹が手渡されました。



▲ 「水切り袋を使い始めて2年になります」と門馬裕子さん

水質浄化のため

台所に水切り袋を

私たちがなにげなく台所から流している調理くずや残飯が、河川や海を汚しています。特に最近では台所雑排水の環境汚濁がひどく、生活系排水の半分近くを占めています。このままでは、美しい川や池が無くなるばかりでなく、私たちの毎日飲む水道や川や海の魚、海藻などにも影響を与え、やがて自分たちの身に帰って

くることを、世界の学者が警告しています。美しい自然を守るため、排水浄化に皆で気を配ることが、地球環境問題に大いに役立つのです。

町では、台所の調理くず、残飯を河川や海に流さないために、今月町内全戸に台所の

町で無償配布

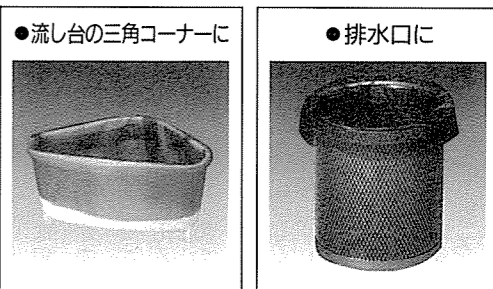
水切り袋を無償配布します。無償配布は一昨年に続いて二回目。縦約二十五センチメートル、横約十五センチメートルで五枚セットになっています。台所流し台の三角コーナーや排水口等に水切りネットを備え、水質浄化に役立ててください。



結核対策で優良市町村表彰

結核の防止とその検診に功績のあった市町村を対象とした平成5年度結核対策推進優良市町村表彰式が4月16日、東京都千代田区のホテルニューオオタニで開かれ、新地町が表彰されました。表彰式では、荒町長が結核予防会総裁の秩父宮殿下から受賞しました。新地町は町を挙げて健康づくりに取り組んでいることや、平成4年度の結核受診率が84・3%と高いことなどが評価されたものです。表彰は全国で24市町村。

受賞報告会が6月10日、農村環境改善センターで開かれ、保健指導員、生活改良推進員、町関係者など約百人が出席。荒町長は「今回の受賞は関係者の皆さんの献身的な努力のたまものと心から感謝申し上げます。今後とも健康な明るい町づくりにご協力をお願いします」とあいさつ。出席者は晴れの受賞を祝い合いました。



▲ 5枚セットで無償配布します

きれいな海を残したい

門馬裕子さん(塚浜)

水切り袋を使い始めてからもう二年になります。町で幹旋している水切り袋は、目も細いので、小さな調理くずやお茶殻なども回収でき、大変重宝しています。磯山地区の水道は山元町から引いていますが、皆一斉に水道を使うと、水圧が弱くなり調理くずがすぐに管に詰まってしまうので、水切り袋は必需品なんです(笑)。

自然に与える台所の雑排水の影響ってとても大きいと思います。家のすぐ前が海なので、いつまでもきれいな海を残したいですね。

The Photo Scramble



通学路を草刈り

釣師健全育成会

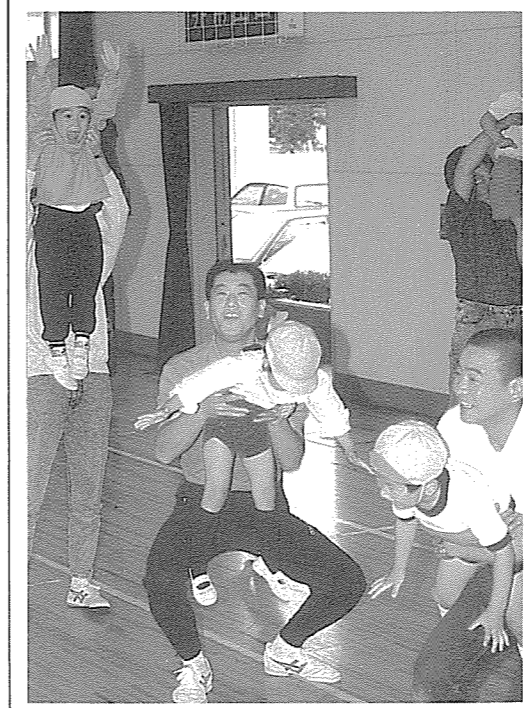
釣師地区青少年健全育成会議（会長 荒利衛区長）役員と同地区小・中学校PTA約40人が、6月6日早朝、子どもの通学路の県道約1.5キロにわたり草刈りを実施しました。
釣師から通学する子どもたちは、通学路の県道に歩道がないため、車が通るたび道路脇に避難。その際に朝露で足元やズボンが汚れてしまうことから、同会員らが梅雨どきの6月から8月にかけて草刈りをしてきたもので今年で2年目。
役員らは草刈り機や鎌を手に、朝の5時30分から約1時間かけて県道の両脇を丁寧に刈り払っていました。

ザ・フォト・スクラミブル

4保で

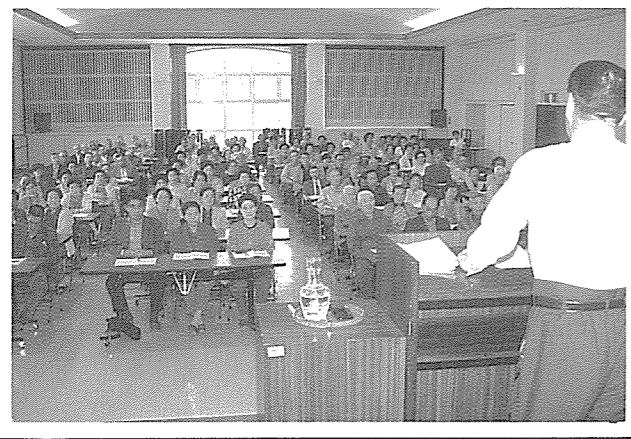
父親保育参観

「父の日」の前日の6月19日に町内4保育所で父親保育参観が行われました。
「父の日」の前日の6月19日に町内4保育所で父親保育参観が行われました。普段は仕事に追われ、子どもたちとのふれあう時間の少ないお父さんたちも、この日ばかりはわが子に目を細目ながら、楽しい一時を過ごしていました。



ことぶき大学 荒町長が講演

ことぶき大学講演会が5月21日、農村環境改善センターで行われ、荒町長が「活力ある町づくりをめざして」と題して、講話を行いました。当日は、お年寄り約160人が出席し、荒町長の講話を熱心に聴き入っていました。



県身障者ゲートボール大会 新地町チームが第3位

第3回福島県身体障害者ゲートボール大会が5月23日、須賀川市で開かれ、県内から23チームが参加。相馬郡支部代表の新地町チームが見事、第3位に入賞しました。

今泉親善競技大会

今泉地区親善競技大会が6月13日、今泉公園で行われました。当日は、涼風の吹く快晴で絶好の運動日和となり、約180人が参加しました。競技は、親子でのムカデ競争や玉入れ、各チーム精鋭の安全運転（タガ回し）などが盛んに催され、地区の皆さんが一つになって賑わいを見せていました。



一人暮らし老人福祉ふれあいのつどい

一人暮らし老人の福祉ふれあいのつどいが、6月15日に開かれ、お年寄り28人が出席し、老人憩の家周辺の草むしりを行いました。つどいでは、草むしりの他、張り絵であじさいの花を工作したり、歌や踊りなどで交流を深めていました。当日は、更生保護婦人会の方々、手作りのお弁当で皆さんの労をねぎらいました。

新地町婦人のつどいが、6月20日、農村環境改善センターで開かれ、町内7婦人団体から約160人が参加しました。我妻 健東北原子力懇談会事務局長が「地球寒気環境問題とエネルギー問題」と題して講演、代表者4人が体験発表をしました。婦人のつどいでは、婦人の立場から日常生活から出されるごみを少しでも減らし、家庭からできる環境問題に取り組んでいます。



第13回福田地区老人・婦人会交流会が6月13日に行われました。交流会では、講話の後、昼食をとりながらのアトラクション大会や、ボーリング、新地小唄などを楽しんでいます。なかでも、ボーリングは全員参加によるもので、大きな歓声があがっていました。





横山 なつみちゃん
(1歳2ヶ月・新地町)

花火大会をメイン

遊海しんち'93

本格的な夏の到来を迎えました。8月11日には相馬港5号ふ頭に第一船が入港します。それを記念し、町民総参加のしんち夏まつり「遊海しんち'93」を8月7日、釣師浜海水浴場周辺で開催します。ご家族おそろいで、お楽しみください。

- とき 8月7日(土) 雨天順延
- ところ 釣師浜海水浴場 釣師漁港周辺
- まつりの内容
 - ・地引き網及び試食
 - ・ホッキ狩り・ビーチバレー
 - ・大会・野外コンサート・花火大会・ふるさと産品展示
 - 即売・いちじくワイン試飲・テーマ館等

「はやま湖」まつり'93

真野ダム「はやま湖」で森と湖まつりを開催します。ととき 7月21日～7月31日(メイン) 7月24日・25日(とことろ) ダムサイト・グラウンド周辺・はやま公園など

- イベントの内容
 - ・ダム施設見学会・貯水池巡視体験・間接取水トンネル探検・ウルトラクイズ大会・水上コンサート・水上バイク運転教室・ポニー牧場・郷土物産展・焼き肉ガール・食べ物広場等

夏の交通事故防止 県民総ぐるみ運動

毎年夏になると、青少年の無謀運転や、帰省や行楽等による過労運転などのため、交通事故が多発します。町民総ぐるみで交通事故防止の徹底を図りましょう。

交通事故無料相談

交通事故でお困りの方、その解決に一切無料で専門の相談員が相談に応じます。

- 相談日 月曜～金曜日 午前9時～午後4時40分
- 弁護士相談日 毎週木曜日 午後1時～4時
- 問合せ先 福島自動車保険請求センター (☎0245②1295)

看護講習会

高齢化社会に向けて、寝たきりの家族の看護や、自分が寝たきりになった時などの対処に役立つよう講習会を開催します。

- 日時 8月5日(木) 午後1時30分～3時30分
- 場所 老人憩の家
- 講師 日本赤十字社家庭看護教師 武田令子
- 準備するもの スラックス着用・筆記用具
- 問合せ先 町社会福祉協議会 (☎024213)

7月22日(木)は粗大ゴミ収集日

7月22日は、一般家庭粗大ゴミの収集日です。午前8時30分まで、集落名・氏名を明記して最寄りの収集所にお出ください。

- 出せるもの
 - テレビ、冷蔵庫、洗濯機、自転車、かめ類、少量のトタン類(1m位に折る)等
- 出せないもの
 - 家屋の解体物(瓦、木材、コンクリート、トタン類)、バイク、農機具、ガスボンベ、ビニール類、毒物類(農薬等)の空き缶・びん類

募集

特老ボランティア

特老ホーム「新地ホーム」でボランティア活動をしてみませんか。皆さんの善意をお待ちしています。

- 活動内容 清掃・除草等
- 申込み先 各地区婦人会長、または、町社会福祉協議会 (☎024213)

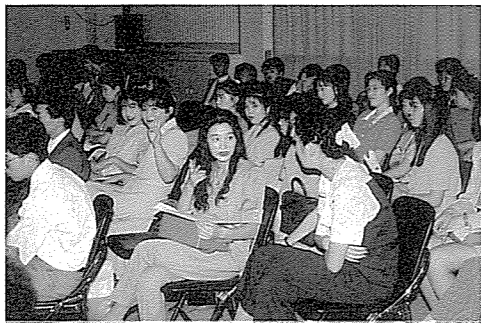
海外開発青年

国際協力事業団では、ブラジルをはじめ中南米諸国における日系社会で活躍する、高度な技術と海外移住に強い関心をもつ青年(海外開発青年)の募集を次の通り行っております。

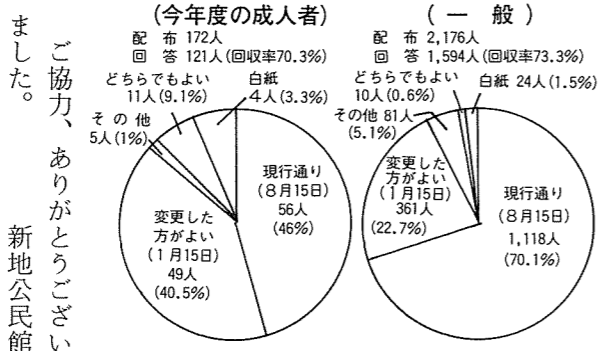
- 募集人員 50人
- 応募資格 満20歳以上35歳以下で、高校卒業以上の男女
- 申込期間 6月1日(火)～7月10日(土) 詳しくは県庁国際課(☎0245②7184)へ。
- 商業統計調査ポスター 通商産業省では、商業統計調査(卸売・小売業)の広報ポスターを募集します。
- 応募期間 7月1日(木)～

成人式

二十歳を迎える皆さん、生の新たな旅立ちを記念して、成人式に参加しませんか。日時 8月15日(日)午前9時(8時30分受付) 場所 農村環境改善センター 内容 式典・アトラクション 対象 昭和48年4月2日から



▲ 昨年の成人式



昭和49年4月1日まで アンケート調査 現行通りが7割 先般行った、成人式の時期等についての町民アンケート調査結果がまとまりました。

町民ゴルフ大会

第10回町民ゴルフ大会を次の日程で開催します。町内に住んでいるか、町内の事業所に勤務している人、また、町内出身ならどなたでも参加できます。お気軽にご参加ください。

- 日時 8月16日(月) 午前7時32分スタート (30分前集合)
- 場所 宮城野ゴルフクラブ
- 競技方法 18ホールストロークプレー ダブルペリア式
- 参加費 2千円 (プレー費は各自負担)
- 定員 120名
- 申込み期限・申込み先 7月31日まで新地公民館 (☎024085)、または、大会事務局(西方市郎 ☎024111)へ。

人権無料相談

学校などでの「いじめ」や、差別的な扱い、家・地主からの嫌がらせ、ひどい騒音、悪臭、煤煙などに悩まされているときなど、人権が犯されていると思われる方、無料で人権・登記相談に応じます。秘密は守りますので、お気軽にご相談ください。

- 日時 7月13日(火) 午前10時～午後3時
- 場所 農村環境改善センター
- 担当 人権擁護委員・福島県方法務局相馬支局職員
- 問合せ先 役場町民課 (☎024111)

勤労者互助会

勤労者互助会では職場に労働組合のない会社や、工場、商店に勤めている人に、福島県勤労者互助会融資制度に基づく融資の申込み、あつせんを受け付けています。

- 融資内容
 - ・生活ローン
 - ・教育ローン
 - ・住宅ローン
- 問合せ先 福島県労働金庫 相馬支店 (☎0363511)

町民号

町民号の参加者を募集しています。お誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。



東 タツエさん (大戸浜)

今から楽しみに

町民号は前回に続いて二度目です。町民号の楽しみは、多くの町民と一緒に旅ができ、その後会っても、すぐに友達になれることだと思います。一緒に働いている人に長崎市から来ている人がいて「とてもいいところだ」と言うので、今から楽しみにしています。

消息



5/21～6/20 届出

出生(届出は14日以内) おめでとございます。

(子供)	(親)	(地区)
ゆきえ	阿部 良広	菅谷
りゅうじ	早川 典夫	民
けんた	渡邊 登	大戸
たかひ	齋藤 智英	鉄炮
貴		町

死亡(届出は7日以内) おくやみ申しあげます。

(死亡者)	(年齢)	(地区)
目黒 清彦	53歳	小川
齋藤 芳雄	78歳	釣師
杉平 さみ子	87歳	明地
菅野 喜助	77歳	藤崎
山内 トキコ	76歳	高田
早川 盛	87歳	新高
加藤 修	76歳	岡

※この欄に掲載を希望しない方は、届出のときに申し出てください。

衆院選・参院補選の投票日

最高裁判所審査もありません



7月18日(日)は、衆議院議員総選挙、参議院福島県選出議員補欠選挙の投票日です。最高裁判所裁判官国民審査も同時に行われます。棄権しないで投票しましょう。選挙の主役は、私たち国民です。



● 公示日 7月4日(日) 衆議院議員総選挙

● 告示日 7月4日(日) 参議院福島県選出議員補欠選挙

● 投票日 7月1日(木)

● 投票時間 7月18日(日) 午前7時～午後6時

投票できる人は 昭和48年7月19日以前に生まれ、平成5年4月3日までに新地町に転入届を出した人で

入場券が届いたら、住所・氏名・生年月日の他、あなたの地区の投票所を確かめておきましょう。

不在者投票は 投票日当日、どうしても投票所に行けない事情がある人は、前もって不在者投票をすることが出来ます。

● 期間 7月4日(日)～7月17日(土) 衆議院議員総選挙

(二)寄付ありがとう

● 教育振興基金へ

- 目黒キミさん(小川)より 20万円
- 故目黒清彦さんのご遺志として 20万円
- 昭和18年度新地国民学校初等科6年生修学旅行参加者一同より 5万円

● 社会福祉協議会へ

- 斎藤福太郎さん(釣師)より 5万円
- 故斎藤芳雄さんのご遺志として 5万円

▽参議院福島県選出議員補欠選挙 7月1日(木)～7月17日(土)

▽最高裁判所裁判官国民審査 7月10日(土)～7月17日(土)

● 時間 午前8時30分～午後5時

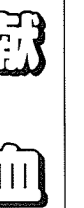
● 場所 役場町民室

● 持参するもの

- 入場券と印鑑
- 身体に重度の障害がある人は、郵便による在宅投票が出来ます。

開票は当日の午後7時15分から、農村環境改善センターで行います。

※選挙に関するお問い合わせは、新地町選挙管理委員会(☎2111)へ



7月20日(火)

● 午前10時～午後2時 農村環境改善センター

● 午後2時15分～午後4時 新地漁協前

扇風機は使用前に点検を

そろそろ扇風機が活躍する季節。安全に使うため、十分な点検を行いましょ。羽根が回転しない、回転が遅い、不規則、モーターが熱い、こげ臭いニオイや異常な音がするなどの症状があったら要注意。次のケースが考えられます。プラグが抜けている、タイマーツマミが「切り」になっている、ガードが変形している、ガードや羽根の取り付けがゆるんでいる、など。これらをチェックした上でまだ異常があれば、プラグを抜いて使用を中止してください。発煙・発火の恐れがありますので、異常を放置したまま無理に使用するはやめましょ。再使用の際には必ず販売店等にご相談ください。

花いっぱい運動

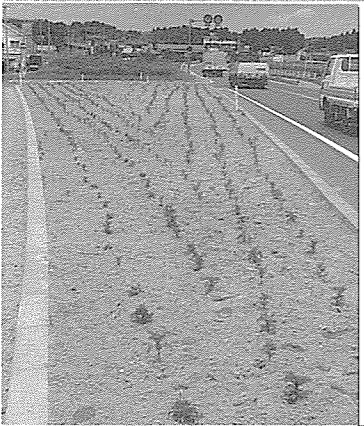
駒ヶ嶺小学校 小川健全育成会 国道にフラワーベルト

緑の少年団育成など、緑や自然を大切にする学校としても知られている駒ヶ嶺小学校(川畑満校長・生徒208人)の花いっぱい運動が、六月二十四日、全生徒が参加し国道六号線富倉方面の緑地帯にマリゴールド二千五百本を植えました。今年で八年目。

また、小川地区青少年健全育成会議(会長・寺島幹雄地区長)では、公民館から無償配付されたマリゴールド千本、同地区で育てたマリゴールド千本の二千本を婦人会が一本ずつポットに仮植し、丈夫な苗に仕立てて六月二十七日、地区住民約八十人が参加し小川地区の緑地帯に植えました。今年で七年目になります。

▲駒小緑の少年団らが植栽

▲小川健全育成会によるフラワーベルト



剣道男子団体などが優勝

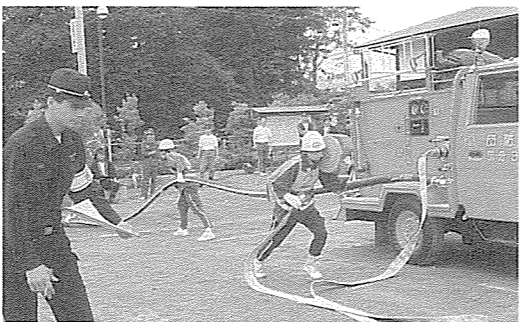
尚英中が活躍

第三十六回県中学校体育大会相双地区予選等が、このほど原町市スポーツセンターなど十四会場で行われ、尚英中は剣道男子団体などが優勝を飾りました。

- 団体は上位四位、個人は八位までの入賞者が相双地区の会場で開かれる県大会に出場します。
- 尚英中から県大会に出場する団体、個人は次の通り。
- ▽団体
- 優勝 剣道(男子)
 - 2位 卓球(男子)
- ▽個人
- 3位 ソフトテニス(女子)
 - 3位 バスケットボール(女子)
 - 3位 バレーボール(女子)
- ▽個人
- 優勝 阿部崇弘・佐々木栄一組
 - 2位 遠藤勇孝・菊地裕人組
 - 3位 斎藤 秀・寺島 巖組
 - ベスト8 阿部和久・島利成組
 - (男子単) 3位 菅野哲也
 - (女子複) ベスト8 樋口絵理子・寺島由香組
 - (女子単) ベスト8 大須賀良子

消防操法予選会

福田・高田チームが相双大会へ



第九回新地町消防団消防操法競技大会が六月二十日、農村環境改善センターで開かれました。

毎日練習を行った成果を発揮し、熱のこもった操法を展開しました。

- 予選会に出場した八チームは六月一日から大会前日まで
- 審査の結果、自動車ポンプは第三分団第八部(福田チーム)、小型ポンプは第一分団第一部(高田チーム)が優勝、七月三十一日に開かれる相双地方大会に出場します。
- 柔道(中量級)
- 優勝 門馬 学
 - ソフトテニス(女子)
 - 2位 菅野典恵・加藤明美組
 - 3位 門馬江美・後藤尚美組
- ▽陸上
- 女子1年100M 優勝 横山 奈美 14秒0
 - 共通1、500M 2位 加藤洋子 5分15秒6
 - 1・2年400Mリレー 2位 尚英中 55秒1
 - (小野宏子・本田沙織・鈴木香織・横山奈美)
- ▽共通砲丸投
- 2位 斎藤奈緒 9m72
- ▽男子共通砲丸投
- 2位 門馬 学 11m08

頑張るマン

「9,000人の町だからこそ
地域の手応えが感じられると思います」



奥戸浩一郎さん
(30歳・新地町)

今年二月に故郷に戻り、稼業であるガソリンスタンドを継ぐことにしました。三十歳まで何をしていたと言われそうですが、私は学校の先生になろうと思っていましたし、家には戻らないつもりでした。福島大教育学部を出て臨時教員を一年やったのですが、

どうも教員になる自信がなくなり、友達の勧めで福島県中小企業同友会事務局という、中小企業経営者の勉強会の場なんですけど、腰掛けのつもりで行きました(笑)。中小企業の問題は煎じ詰めていくと、後継者の問題をどうするかという事なんです。そんな事をいろいろな経営者の人から毎日のように聞かされるものですから、つい、わが家の商売がダブってきて、それに父も病気をしましたし、少しは親の考えも分かかってきて、よし、故郷へ帰って後継者として頑張りたいです。スタンドはただガソリンを入れるところ、ではなくなっ

ています。例えば、交番よりもスタンドで道を聞きますよね。つまり、店は町の情報発信地という役割を担っているのです。小さな町から店が一つ消えることは、町の文化が一つ消えることと同じくらい大事なことです。腰掛けのつもりだった(笑)同友会で学んだことは経営のノウハウではなく、意識づけだったと思っています。ですから、自分では遠回りをしたとは全然考えていません。都会では一人の男が帰って来たといっても、何も影響はないけれど九千人の小さな町では、違うものがあるのではないかと。近所の人はあいつが

帰ってきたのだから、ウチの息子も…と期待を抱くかもしれない。善くも悪くも影響力が大きい。それが、地域の手ごたえのような気がします。とはいえ、まだ新米で皆に手取り足取りで教えてもらっていますので(笑)、えらそうな事言えないけど、今年はずっと仕事を覚えることを最優先にしたいと思っています。結婚ですか。それは、したいです。まだ余裕があると思っていれば、もう二十歳です(笑)。そうですね、健康でやさしく、商売を理解してくれる女性がいいですね。アッ、一つ訂正します。最優先は結婚です、と(笑)。



橋本ヨシエさん
(79歳・藤崎)

♡はつらつおばあさん♡

今も現役で農業の仕事をしています。よくお年寄りには早寝早起きと言いますが、私は朝ゆっくり起きて、夜は家族と一緒にテレビを見ます。スポーツ番組は苦手ですが、それ以外は何でも見ます。家の手伝いは風呂焚きと夕食が日課です。年をとると、特別楽しいことも無いけれど(笑)、ひ孫の顔も見られ、こうして家族6人に囲まれて、健康で暮らせることがなよりの幸せだと思っています。



渡辺洋己くん(6年)



福田小学校



阿部貴幸くん(6年)



斎藤康博くん(5年)



荒智里さん(6年)



阿部浩幸くん(6年)

夢は自分の手で



寺島泰子さん(新地町)

S47.9.19生 血液型B型・乙女座
この春、就職したばかりの寺島さん。フレッシュな気持ちで毎日過ごしているそうです。かわいらしい話しぶりで、しっかりとした意見を聞かせてくれました。

○お勤めはどちらですか。
☆アルプス電気(株)です。
○趣味は何ですか。
☆ドライブとカラオケです。
○ドライブはどこに。
☆海です。愛犬と一緒にドライブして砂浜を散歩したりします。
○あなたの性格は。
☆誰とでも気軽に話せる人なつこい性格だと思います。
○理想の男性のタイプは。
☆最後にあなたの夢を聞かせてください。
☆これって夢じゃないかもしれないけど、自立した女性の人になりたいな。男の人に夢を託すとか、陰ながら見守るとかじゃなくて、自分のかなえたいことは自分の手で実現できる人に。(ありがとございました。)

☆大人の面と、子供っぽい面の両面があって、笑顔の似合う人。
○芸能人では。
☆長嶋茂雄さんかな？(笑)
○町に対して一言。
☆若者の交流の場が少ないので、大人から子供まで楽しめるような空間あったらいいですね。
○最後にあなたの夢を聞かせてください。
☆これって夢じゃないかもしれないけど、自立した女性の人になりたいな。男の人に夢を託すとか、陰ながら見守るとかじゃなくて、自分のかなえたいことは自分の手で実現できる人に。(ありがとございました。)

グループ紹介④

今回は民謡の愛好会として、息の長い活動を続けている「岡東水会」をご紹介します。

民謡30年、岡東水会

おかとうすいかい

民謡愛好会「岡東水会」は結成して三十年の長い歴史をもっています。唯一男性会員である菊地正人さんを会長に女性会員六人という小さなグループですが、それだけにチームワークは抜群。平均年齢



岡東水会員と木幡先生(前列中央)



練習風景

らとったもので、それ以前は木幡先生の父親の雅号をとり「岡秀水会」と名乗っていました。練習は毎月第二、第四水曜日、午後七時三十分から岡公会堂で開かれます。毎回ほとんど全員が出席します。一番若い会員の菅野エイ子さんは「皆でボケ防止だねと言っています。健康づくりと仲間づくりができ、とても楽しんでいます」と明るく話してくれました。

最近では、民謡だけでなくカラオケにも手を広げました。民謡は先生のアコーディオンに合わせて、それぞれ好きな曲を歌いますが、アコーディオンは笛や尺八などより音域が広いので歌いやすいとのことでした。カラオケは同じ曲を二カ月(四回)でマスターするとのこと、今は「幸せ酒」と「ぞみ坂」だそうです。菊地会長は「民謡の会が減ってきていますが、この会を今後もできるだけ長く続けていきたい」と抱負を語ってくれました。

同会では、会員を募集しています。申し込みは菊地正人会長(☎2363)へ。

城内のフジ(藤)

飛瀑のごとく咲き誇る

フジが咲いたとの便りがあった。以前から、城内の平間剛さん宅にすごいフジがあると噂には聞いていたが、見る機会がなかった。五月のある日、カメラ氏と連れだって訪ねてみた。

乗用車がギリギリの道をたどると、ほどなく眼前にフジが現れた。近づくと視界一杯に広がった淡いピンクがかつたクリーム色の花のポリウレムは圧巻と言うほかはない。花をくぐって玄関先に立ったが主は留守だった。大切にされているのであろう、手入れの行き届いたフジが悠々と横たわっている。五月特有のまぶしい光の中で、

植えられていたものの子苗と思われる。

城山をめぐる小徑や

藤の花

(涇 城)

メモ

マメ科フジ属に属する、古典をはじめ絵画や彫刻など日本文化の至るところに登場するフジは日本特産の植物でフジ、ヤマフジを中心に種類も多く、そのほかシナフジ、ナツフジ、ムラサキナツフジなどがある。



ぶしい光の中で、花の穂先が静かに揺れていた。後日、平間さんに伺ったところ昭和三十二年頃、裏手の崩れた土手にあったものを花色が珍しいので庭先に植えたもので、当時は親指程度の太さだったという。

種地者	フジ(藤)	嶺字館75
在	新地町駒ヶ嶺	剛氏
有	平間	約40年
樹	約40年	63cm
所	63cm	26.80m
樹	26.80m	190cm
根	190cm	35cm
根	35cm	種類はつるが右巻なのでヤマフジでなく、フジの系統と思われる。
棚	種類はつるが右巻なのでヤマフジでなく、フジの系統と思われる。	
棚		
花		
穂		
そ		

同じ花を咲かせるものがすぐ裏の駒ヶ嶺城跡にもあったとのことで、城内に

町長日記

荒 和英

- 5月 21日 ことぶき大学開講
- 23日 駒ヶ嶺小・福田小運動会
- 24日 社会福祉協議会理事會評議員會
- 25日 保健福祉計画検討會
- 27日 福島自治研修センター理事會
- 28日 郡町村會總會、県林業協會總會、県町村會正副會長會
- 30日 県町村會定期總會
- 31日 総合事務組合會
- 6月 1日 新地小運動會
- 30日 警青の會總會、臨時議會
- 31日 常磐自動車道建設促進期成同盟會總會

人口&世帯

6月1日現在 ()内は前月比		
人口	9,036人	(+7)
男	4,420人	(+2)
女	4,616人	(+5)
世帯数	2,228世帯	(+2)

今日の納税等

- 固定資産税 第2期
- 国民健康保険税 第1期
- 国民年金 7月分
- 水道料 第7、第15行政区

こちら編集室



▼先月のある日曜日、子供を連れて海に行つた。多くの家族連れで賑わい、若者たちがサーフィンや水上バイク、モーターボートなど多彩なレジャーを楽しんでいた。しかし、砂浜に目をやると、空き缶、ダンボール箱、花火など、ゴミの多さにびつくりした。これでは遠くから来た人は、二度と来る気にはならないだろう、そう思うと残念だった。「海を美しく」の看板が空しかった。▼新地町ではこの夏、海水浴、花火大会「遊海しんち'93」、相馬港に石炭船初入港などで多彩なイベントが行われ、多くの観光客で賑わうこととしよう。▼「もう一度来たい。今度は皆を連れて。」そんな町にしたいものです。(M.S)

(資源保護のため再生紙を使用しています。)